

<http://takaishi-shakyo.com/>

 たかいし福祉

No.236

令和3年7月6日発行

社協だより

発行

社会福祉法人
高石市社会福祉協議会

編集

たかいし福祉編集委員会
〒592-0011
高石市加茂4丁目1番1号
☎072(261)3656



どんなときでもつながり続ける

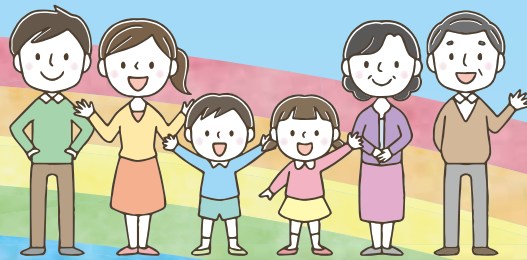
地域のチカラ

お問い合わせは

社会福祉法人 高石市社会福祉協議会 **暮らしのサポート相談窓口**
高石市役所 別館1階(加茂4丁目1-1)
☎072-261-3656(代表) <http://takaishi-shakyo.com/>



「校区だより」では、高石市の各校区で
取り組まれている活動や行事、校区団体の紹介、
歴史などを紹介しています。



新一年生の下校見守り

4月8日から19日まで、下校時に同行見守りをしました。
ランドセルは個性豊かで、どの子も元気で優しさいっぱい。見守る
我々もほっこり。下校途中、学校での出来事を話してくれたり、また畑
の野菜や花の名前の質問、川のアカミミガメを見つけて、「ここに亀がいるの初めて知った
けど、泥だらけや」と。何事にも興味を持ち、命の大切さも知ってほしいです。

最終日には、誰となく「おばちゃんら、今日で終わりやろ、淋しいなあ」の一言！瞬間的に『抱
きしめてありがとう』と言いたい程、嬉しかったです。しかし、コロナ禍で無理、悲しいな…。
子ども達は、地域の宝物です。安心安全を守るには、『見守る大切さ』を強く感じました。

“ランドセル 背になじむころ 夏休み”

福祉委員 青少年副部長 石田 美寿子

高陽
校区



コロナ禍に負けずみんな元気に

新型コロナに翻弄され身を潜めた生活を1年以上続けて
いますが、新しい生活様式の中、少しずつ活動を再開した
矢先、3度目の緊急事態宣言が発出され、状況は更に悪化している様に思います。

コロナもさることながら、日々全国各地で地震情報が出されています南海トラ
フ地震も懸念される中、本年2月に旧市立体育館跡地に建設された民間ビルと
『津波避難ビル協定』が締結され近隣住民への見学会が行われました。

また、『コミュニティカフェ』では、防災士・収納アドバイザーによる『防災につな
がる収納』をテーマに講演を予定しております。

福祉委員 N

高石
校区



高師浜線高架化に思うこと

当時電車は一両編成で、乗客はほとんど知り合いの方ばかり、「おはようござい
ます」の挨拶がそこそこで聞かれる朝の風景、乗り遅れそうになったら、走りなが
ら「待つて〜」と叫んだもの、今思えばのんびりした環境だけに、向こう三軒両隣、
近所同士のコミュニケーションは十分で、親子三代がともに暮らす閑静な住宅地
そのものでした。

その後、若者が巣立ち高齢化が目立つ一方、核家族化による住宅地の細分化や高層化に伴って生活環境が
著しく変化し、地域のコミュニケーションがとりにくくなり、人と人との絆をつなぐプラットホームでの役割が
時代と共に薄れてきました。

コロナ禍で、ともすれば消極的になりがちですが、地域の皆様のためにも『思いやる心』を持って、従来の方
法にとらわれない新たな生活様式を取り入れた福祉活動を展開して、かつてのような近所付き合いを取り戻
したいと願うばかりです。

福祉委員 S・N

羽衣
校区

バラ苑の植物いろいろ

散歩の途中、休憩を兼ねて『バラ苑』に入ることがある。今の時季、バラは見事であるが、他にも色々な植
物を観ることができる。

4月には1つ1つは可愛らしい小さな白い花が纏まって咲くカマツカ。秋にそれぞれが赤い実をつける。
その材は堅く弾力もあるため、鎌の柄や牛の鼻輪として使われる。そのためウシコロシという別名もある。

4月から5月に、ナンジャモンジャの木は雪を被ったように白い涼やかな花が咲く。別名はヒトツバタゴ。
名前が不明でこの名前が付いたとか。

更に、もう少し経つと、水辺にハンゲショウという葉の半分だけが白くなる植物が観られる。花が小さく
昆虫を寄せるために、ある時季だけお化粧するのだろうか。

福祉委員 Y.S

東羽衣
校区





校区だより



練功十八法に参加して

鴨公園の南西側広場で毎週月曜日～金曜日、朝9時10分から20分間、『練功十八法』という中国式体操が行われています。

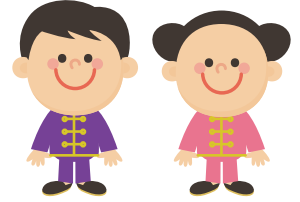
スローな中国風の音楽と指導手引きの声を聴きながら軽く汗を流します。

同じように、中央公民館北側の芦田川ふるさと広場でも、こちらは月曜日と水曜日から土曜日の同じ時間帯に、『練功十八法』が行われ、どちらも加茂校区の住民が多く参加、多い時には100名近い方々が楽しく汗を流しています。

校区福祉委員会としては、今年も総会は書面表決での実施となり、皆が集まる機会がなくなり、3年に1回の親睦バスツアーもまた延期となっています。ワクチン接種が進み1日も早く皆と気軽に会える日が来ることを心待ちにする昨今です。

福祉委員長 岩橋 哲也

加茂 校区



配食ボランティアに思う

コロナ禍での生活も1年が過ぎ、地域の方への配食も、安心安全の距離を保ちつつ開始される様になりました。

この配食を通して「お元気ですか?」「大丈夫ですか?」と見守りと安否確認の意味を含めて、お声をかけさせていただいております。この活動を通して『つながる』事の大切さを感じました。

これからも、感染対策に最善を尽くしながら、1日も早い新型コロナの収束を願い『笑顔と真心』でお届けしていきたいと思っております。

福祉委員 北山 保子

清高 校区

未来へ



新型コロナウイルスが感染を拡げ不安な生活が1年以上続いています。

最近では変異種が猛威を振るって感染に苦しむ人々が増えています。

感染拡大に伴い、医療従事者の方々の苦労が続く中、今、ようやくワクチン接種が具体的にすすまられています。明るい光がさしかかっている気分です。

今となっては、自らの責任で感染から身を守る努力をしなければならないと思います。

皆が自由に行き来できる生活に戻さなければなりません。

今後降りかかってくる苦難にも、この経験を活かし、まずは地域の人々や自分を守る意識を強く持って未来に繋がりたいです。

福祉委員 T. Y

取石 校区

「こころ豊かに 暮らし豊かに」

この法人理念のもと、コラール明日架では、障がいのある方々が、やりがいや責任感を持ってお仕事に取り組み、生き生きとした毎日を過ごされています。

障がいに関するご相談、見学など、お気軽にお問い合わせください!

NPO法人明日架 コラール明日架

〒592-0014 大阪府高石市綾園4丁目5番28号 高石市立ふれあいゾーン内
TEL(072)268-8702



リサイクルショップ「ビギン」の運営をしています



令和2年度事業報告

地域福祉活動も自粛となる中、社協では「つながり」を続ける取り組みを進めてきました。

- 生活支援コーディネーター事業
- 生活関連店とのネットワーク構築事業
- 他機関協働の居場所づくり事業
- フードバンク高石事業
- 地域による見守り訪問活動事業 など



グループ援助活動

ひとり暮らしの高齢者等が地域の会館に集まり仲間づくりを行ったり、幼児や小学生等のふれあい交流を行い、ネットワークの輪を広げていく活動に取り組みました。



介護者家族の会

“きくチャンの会”

認知症を有する家族を介護している方(家族)、介護を必要とする認知症の方、高齢者・障がい者など要介護者を介護している方(家族)が親睦を図ります。また、関係機関・団体との連携を密にし、要介護者と介護者(家族)の福祉向上を図ることを目的に、運営支援を行いました。



他機関協働の居場所づくり事業

“Café たねまき”

市役所別館1階のロビースペースを活用し、地域の誰もが集え、生活情報や地域活動を知って頂く場づくりを目的として、関係団体と協働で居場所づくり事業の企画・運営を進めました。



「コロナ禍でも地域とのつながりを継続するために、高石市社会福祉協議会では感染症対策や従来の実施方法を工夫しながらこのような活動に取り組んでいます。」

フードバンクで
ご寄附いただいた食材は、
こども食堂などに活用させて
いただいております。



福祉教育の実施

市内の小学校・中学校では、点字講座や車いすを使用した体験型の福祉教育等を通して、“お互いの助け合いの大切さ”（こころのバリアフリー）を体得するとともに、ボランティア活動に取り組むきっかけづくりの出前講座を行いました。



見守り活動

登下校の見守りを行ったり、見守りが必要な地域住民に対して、声掛け・見守り支援が円滑に行えるように、見守り支援部会を設置し、活動に取り組みました。



災害ボランティア支援事業

高石市主催の地震津波総合避難訓練が行われ、関係団体のご協力のもと、『避難・安否・啓発』テーマを掲げ、地震・津波避難に主眼をおいた災害ボランティアセンターの設置訓練を行いました。



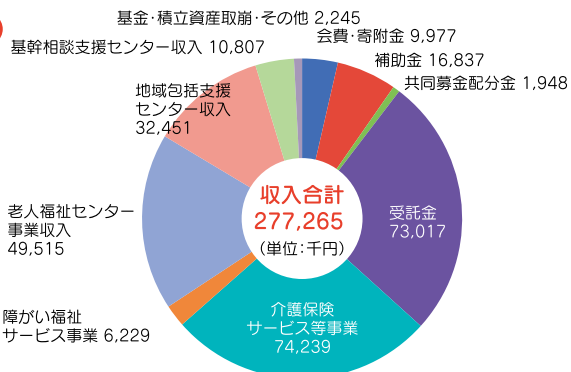
令和2年度事業報告・決算概要

令和3年6月開催の理事会・評議員会において、事業報告・決算が承認されました。令和2年度の主な取組みとして、長期化するコロナ禍の中、高齢者等の安否確認訪問見守り活動を中心に、新しい生活様式に沿った野外でのコミュニティカフェの開催、コロナに伴う生活福祉資金の貸付など、地域福祉活動の推進に取り組みました。

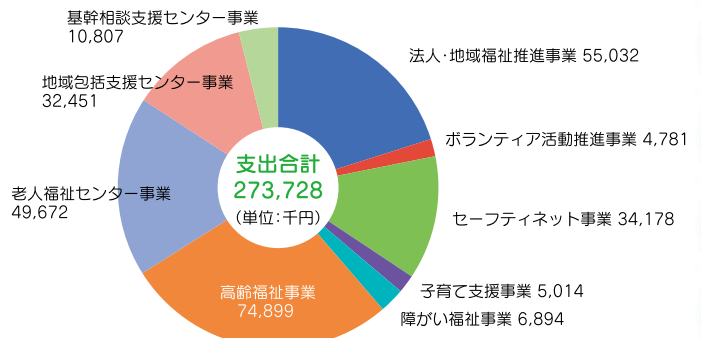
”地域の暮らしを知る活動づくり”の一環として、地域におけるスーパー、コンビニや郵便局等の生活関連事業所を訪問し、地域福祉活動を知ってもらう活動や情報共有など、互いに顔が見えるネットワークづくりに努めました。

なお、決算の概要は右のとおりです。

収入



支出



差引残高

3,537,132円

おしゃべりカフェ

開催場所 高石市役所別館1階 ボランティア・市民活動センター **開催時間** 午後1時30分～3時
お問い合わせ先 ボランティア・市民活動センター TEL 072-265-7600

※ご来館の際は、マスク着用・手指の消毒を励行願います。また、事前の検温にご協力ください。

9月
開催

受付期間 8月11日(水)～18日(水) 10時から17時まで(お電話にて受付) 応募多数の場合、抽選いたします。

2日(木)

パソコン教室

どなたでもお気軽にご参加ください。
楽しくパソコンしましょう♪

募集人数
10名



持ち物 ノートパソコン
お茶代 100円
資料代 100円(資料配布時のみ)
担当 パソコン広場

9日(木)

ビーズのチャーム

ペンダントトップにも
いかがですか?

募集人数
12名



お茶代 100円
材料費 200円
担当 高石市ボランティア連絡会

16日(木)

樹木ウォッチング

鴨公園の樹木ウォッチング

募集人数
15名



持ち物 動きやすい服装※小雨決行
お茶代 100円(行事保険代込)
講師 榎 克彦氏

23日(木)

秋分の日のため
お休み

30日(木)

ピエロ

折り紙でかわいいピエロを作って
みませんか!

募集人数
12名



お茶代 100円
材料費 100円
講師 テリアの部屋

10月
開催

受付期間 9月7日(火)～15日(水) 10時から17時まで(お電話にて受付) 応募多数の場合、抽選いたします。

7日(木)

パソコン教室

どなたでもお気軽にご参加ください。
楽しくパソコンしましょう♪

募集人数
10名



持ち物 ノートパソコン
お茶代 100円
資料代 100円(資料配布時のみ)
担当 パソコン広場

14日(木)

健康体操

冷えを改善するための
血流UP体操を
しませんか!

募集人数
12名



持ち物 動きやすい服装
お茶代 100円
講師 アクティブエイジング会
代表 茨木 恵美氏

21日(木)

史跡めぐり講座⑥

合祀された神社の元の場所は?
市政になってからの地名の由来は?

募集人数
12名



お茶代 100円
担当 高石市内史跡ボランティア
ガイドクラブ

史跡めぐり ツアー⑭

28日(木)

現存する紀州街道を歩こう!
高石神社前～田中本陣跡(約2km)

募集人数
15名



集合場所 高石神社
集合時間 9時30分
解散時間 12時頃
持ち物 動きやすい服装・水分補給用飲料
参加費 200円(行事保険代含む)
担当 高石市内史跡ボランティア
ガイドクラブ
※小雨決行

「すこやか見守りサポーター養成講座」を開催しました!

今年度から乳幼児のいる世帯に対して、地域ボランティアによる個別訪問を行い、子育てに対する不安や悩みなどの相談に対応します。

今回訪問を行うサポーターを募集し、第1回養成講座を開催しました。コロナ禍のため、感染防止対策を講じた上での開催でしたが、約50名が参加されました。

今後、乳幼児のいる世帯へ『すこやか見守りサポーター』がお伺いいたしますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



乳幼児のいる
世帯へお伺い
します!!

ボランティアを
のぞき見

宙の会

平成9年に和泉保健所主催の精神保健ボランティア講座を受講し結成したグループです。主な活動は、精神障がい者の地域での社会生活支援と啓発運動です。

活動を通してのやりがい

「精神障がい者の支援に携わることで、地域や人の役に立てているかな」と感じます。もちろん、難しい面もいろいろありますが、この活動を通して、精神障がい者の方と交流することにより、自分の居場所を見つけることが出来たり、グループの皆さんで活動することにより、楽しみながらボランティア活動ができています。

皆さんへ

『出来るときに出来ることをする』がグループのモットーであり、メンバーそれぞれが出来る範囲で活動をしています。少しでもご興味のある方は、お気軽にお越しください。



活動日時 毎月第1土曜日 10時～12時

場 所 NPO法人明日架

ご興味のある方はボランティア・市民活動センターまで
072-265-7600

コロナ禍での時間を活用しましょう

Part
1

コロナ禍も100年に1度の大災害です。ただ過ぎ去るのを祈るだけの1年に及ぶ長い辛い日々、心身が疲れ切っています。こんな時こそ植物のチカラが私たちを助けてくれるような気がします。感染対策をして樹木ウォッチングや、雑草ウォッチングをお勧めします。

高石市内史跡ボランティアガイドクラブ
榎 克彦(造園施工管理士)



樹木ウォッチング

樹木から発散される目に見えない体に有効な物質により、呼吸が楽になる等のセラピー効果が期待されます。樹木の名前を覚えてみませんか。



雑草ウォッチング

たくましく力強く生きる雑草(誰が雑草やねん!ちゃんとした名前があるわっ!)と叱られそうですね。元気な元気をもらえます。

鉢植えで育ててみましょう

野菜(ミニトマト、キュウリ、パプリカ)、果実(ブルーベリー、レモン、イチジク)、花(キク、ミント、ラベンダー) 毎日観察が出来て楽しいですよ!



夏ボラ開校!!

補助犬は「働く犬」として社会的に認められています。



※イラスト安藤美紀氏

夏休みを利用して、視覚障がいや聴覚障がいをお持ちの方へのボランティアと一緒に体験してみませんか！

STEP1 耳が聞こえない生活って?? 聴導犬アーミーとの生活

講師 NPO法人MAMIE
理事長 安藤 美紀氏
手話シンガー 安藤 一成氏

開催日 令和3年8月3日(火) 10時から

開催場所 市役所別館1階 会議室113



聴導犬
アーミーも
来るよ!!

STEP2

点訳ボランティア体験
(講師:点訳グループ)

10名

音訳ボランティア体験
(講師:音訳ボランティアひさご会)

10名

手話ボランティア体験
(講師:手話サークルまつぼっくり)

10名

※各体験1時間30分程度 ※1体験からでも参加できます
※日時等につきましては、7月6日(火)以降のHPにてご確認ください



STEP3 ボランティア証明書の発行

参加資格 高石市内在住の小学生~大人(親子参加可)

受付開始 令和3年7月12日(月)10時から(先着順)

お問合せ・ご予約 ボランティア・市民活動センター 072-265-7600

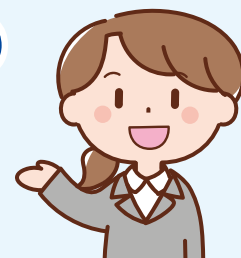
参加費 無料

夏休みの
自由研究にも
おススメ!!

新型コロナウイルス特例貸付の 申請期間の延長について

令和3年8月31日まで

現在、申請を受付している緊急小口資金及び総合支援資金(初回貸付・再貸付)特例貸付について、申請期間が令和3年8月31日まで延長となります。なお、総合支援資金(延長貸付)は、令和3年3月末日までに総合支援資金(初回貸付)を申請した世帯をもって終了となります。
詳しくは、高石市社会福祉協議会まで。



原則
予約制